

令和5年11月10日

各位

大阪府中央区瓦町三丁目5番7号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号: 8798 東証プライム、福証、札証)
(連絡先) 総合企画部長 笠井 俊一
電話 06-6204-1193

人とテクノロジーを深化させ進化する会社

2023年9月期 業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2023年10月17日に公表いたしました2023年9月期(2022年10月1日~2023年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年9月期の連結業績予想と実績の差異(2022年10月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想(A) (2023年10月17日公表)	百万円 11,000	百万円 ▲1,100	百万円 ▲1,300	百万円 ▲1,250	円 銭 ▲57.13
実績値(B)	10,163	▲2,020	▲2,190	▲1,769	▲80.82
増減額(B-A)	▲836	▲920	▲890	▲519	
増減率(%)	▲7.6	-	-	-	
(ご参考)前年同期実績 (2022年9月期)	11,860	2,061	2,015	1,312	59.97

2. 差異の理由

当社は新会計基準を適用し、保険契約ごとの残存有効契約期間の将来手数料収入を、解約率や無リスク利子率等で割り引いて、現在価値(PV)を算定し、売上として計上しております。

当連結会計年度におきましては、円安の急速な進行に伴う外貨建保険の解約、失効の増加に加え、株高等を背景とした貯蓄性保険の解約、失効の増加により、解約が想定を上回って推移いたしました。現在価値を計算する際には、最新の解約率を用いるため、解約率の上昇により現在価値が減少し、この減少分が売上から差し引かれたことが主要な要因となりました。

なお、上述の減収要因に加え、2023年9月期の利益を押し下げた要因は一過性のものとして収束が見込まれることから、株主に対する安定配当を重視し、配当予想について変更はいたしておりません。

詳細は本日公表の業績説明資料をご参照ください。

以上